

[友朋会広報誌]  
vol.66

# 風だより



## Contents

- |   |  |
|---|--|
| <b>02・03</b> 2011年 年頭の挨拶                | <b>09</b> 地域連携室通信・外来駐車場変更のご案内                      |
| <b>04・05</b> 小規模多機能ホーム「孝心の里」<br>一周年を迎えて | <b>10</b> Dr.コラム・New Face                          |
| <b>06・07</b> 専門外来の紹介                    | <b>11</b> 突撃レポート                                   |
| <b>08</b> 介護サービスセンター移転のお知らせ             | <b>12</b> 診療科の紹介及び診療担当医師一覧表<br>患者さまの権利宣言(一般科)(精神科) |

## 2011年 年頭のご挨拶

理事長 中川 龍治



皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、当院におきましては、45周年、医療機能評価3回目の受審、診療報酬改定などのイベントや課題、および日々の様々な診療ニーズに対しまして、職員一丸となり、無事に一つ一つクリアして参りました。一方で、日本の政治は混迷を深めるばかりで、大切な議論がなされないまま、脱官僚と言いながら、厚生労働省の動きなどみていると、自民党時代よりも、かえって官僚指導の実態になっているのではないかとさえ思えるところがあります。

このように医療の方向性が定まらない時代の流れの中、本年は、当会の理念であります「患者さまのために」何ができるのかという友朋会のベースに、今後、どのようなことが起こっても、精神科医療・地域医療を担っていける病院として、そして、医療機関としての「<sup>たくま</sup>逞しさ」を身に付ける1年にしたいと存じます。そのために、下記を本年の友朋会の目標といたしました。本年も、どうぞよろしく願い申し上げます。

今年は二つの目標です。

### 目標1:『患者さまの笑顔』

### 目標2:『新西病棟・新西外来棟の新築開設』

さて、『患者さまの笑顔』ですが、昨年の医療機能評価受審の際、7人のサーベイヤーの皆様から、「職員の皆さんの笑顔がとても気持ち良かった」と誉めていただきました。私自身、一番評価して欲しかったことを、正しく評価いただき、心から嬉しく思いました。ただ、それは、『患者さまの笑顔』と相互関係にあって、はじめて意味をなすものです。医療機能評価受審が終われば、また、一から『患者さまの笑顔』を求めてスタートしたいと存じます。職員の皆さんの一人一人が「何をなすべきなのか、どうあるべきなのか」について自分自身で考えて、良い意味で試行錯誤していただきたいと思えます。

次に『新西病棟・新西外来棟の新築開設』ですが、すでに植木関係、道路関係の工事が始まっております。今月から、一番古い建物でありました旧介護保険センター(1966年築)等を解体し、メイン道路を付け替える工事をを行います。病棟本体は2011年3月に着工、12月に竣工予定です。現在の中央3病棟、西3病棟および西外来の耐震問題に対応するための建設工事です。その結果、103床(中央3・西3病棟)の病床が、11床減り、92床の病棟として生まれ変わります。病棟機能的にも、現中央3病棟の60床の合併症対応機能は将来的に30床に減じます。最終的には、精神科急性期(15床)、急性期ストレスケア(25床)、精神科亜急性期(22床)、身体合併症(30床)の計92床の病棟と西外来棟が同じ建物の中に入ります。1965年の開設以来、職員の皆さんと共に様々な工夫と努力を積み重ねてきた友朋会ですが、ここに一つの「結晶」としての『新西病棟・新西外来棟の新築開設』を完成させたいと思えます。『患者さまの笑顔』と『職員の皆さんの笑顔』が響き合う施設になるように皆さんの力を結集して、この1年、建設・運営に取り組みたいと思えます。

工事期間中、患者さま・家族さまには、多大なご迷惑をおかけすると存じます。特に、外来の患者さまには大変ご負担をおかけすることとなります。また、職員の皆さんにも不便をおかけします。しかし、どうぞ、新西病棟・新西外来で、更なる快適な医療環境と質の高い医療を提供させていただくための準備としてお許しいただき、ご理解とご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。

またこの1年、我々友朋会職員一同は、誠意をもって真摯に、研ぎ澄まされた一人一人がひとつとなり、どんな小さなことでもひとつずつ根気強く積み重ね、前を向いて、しっかりと精進していきましょう。



## 2011年 年頭のご挨拶

副院長 江原 孝



明けましておめでとうございます。

皆様には、良き新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて近年の年頭の挨拶は、毎年厳しい話題ばかりです。これからの日本の医療・福祉にとって大切な課題は、財政に大幅な赤字があるために社会保障制度の改革をしなければならないだけでなく、注目すべき点は社会保障そのものが高齢化社会を迎えて深刻な問題になりつつあります。

社会における年齢層のバランスが急変することは、日本経済がどのような展開をするか、という問題と大きな関連があります。国民の価値観は生産面での量的な拡大よりも、生活面での質的な向上に関心が寄せられるようになってきています。

財政難であるからという理由で一挙に極端な改革をすることでは、国民の理解を得ることはできません。現に介護保険の問題をめぐっても、世の中一般の人々からは「はっきりわからない」という批評もあります。厚労省は具体的なケースを解説し、選択肢を提示しながら、国民に対して説明をもとめるべきです。

さて、昨年を象徴する漢字は「暑」でしたが、迷走する台風のような政府の医療福祉政策や尖閣・北朝鮮・沖縄問題における国際的なわが国の立場は、むしろ「冷」と感じた方が多かったのではないのでしょうか。財源のあてのないままに、ばらまき予算を成立した上で赤字国債の発行や高所得者の税負担増・相続税の見直しなど、かけ上った梯子をはずされ、働けど働けど先の楽しみはなくなり、労働意欲の低下にもなりかけません。

これからも、さらに厳しい時代を迎えることになると思いますが、皆さんと一緒に「暖」という医療・福祉の提供ができるよう連携を図りたいと思っておりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 友朋会の理念 『患者さまのために』

#### 基本方針

- 1 患者さま一人ひとりの立場になって、提供すべき医療・福祉を考え実践する
- 2 愛情のある医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
- 3 患者さまの退院支援・生活支援・就労支援において更なる向上を図る
- 4 芸術療法を実践する
- 5 治療空間としてアメニティーを重視する
- 6 地域に必要とされる医療を実践する
- 7 認知症への取り組みにおいて地域のリーダーとなれるよう努力する
- 8 児童・思春期の精神医学分野においてその専門性を高める
- 9 院内におけるチーム医療および地域の関係諸機関との連携を強化する
- 10 医療従事者として自己研鑽に精励する

#### 職業倫理に基づく行動指針

- 1 患者さまの自己決定権を尊重する
- 2 患者さまが自己の情報を知る権利を保障する
- 3 患者さまがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
- 4 患者さまに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
- 5 患者さまに医療的な説明を十分に行う
- 6 患者さまに治療に関する同意を確実に得る
- 7 患者さまの「基本的人権」を保障する
- 8 患者さまの尊厳を保つ
- 9 患者さまの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
- 10 患者さまの個人情報を守る

# 小規模多機能ホーム「孝心の里」 一周年を迎えて

ケアマネージャー 森田 涼子

小規模多機能ホーム「孝心の里」は地域の医療や福祉との連携を図りながら、通所、宿泊、訪問サービスを基盤に在宅での生活が継続できるように、平成21年10月1日開設されました。開設前には関連施設である福岡の「ものわすれメンタルクリニック」で通所利用時の送迎や活動のながれ、家族との接遇方法、陶芸の技術や知識を学びました。またグループホーム「千寿荘」では、夜間の勤務について学びました。

開設当初は登録者が5名で、一日の通所利用者も2名という時期もありました。その後、当院「地域連携室」や嬉野市地域包括支援センター、居宅支援事業所「しんあい」から紹介を頂き、1年間の延べ登録者数は26名でした。現在は入院や他施設への移籍もあり17名が登録されています。通所は多い日で14名が利用。宿泊はひと月当たり延べ90名前後の方が利用されています。

地域との交流を深める目的で平成21年11月19日には“第1回嬉野温泉病院・健康教室”を当施設で開催し、“認知症初期の方への接し方について”“認知症の方が使える制度と利用できる通所・入所サービス”というテーマで講演が行われました。地域の方々にも参加して頂き、「孝心の里」を知って頂く良い機会になったと思います。平成22年10月には温泉区の老人会に出席し「孝心の里」の利用方法や料金、設備等の話をさせて頂きました。参加されたの方々にも積極的に質問を頂き、関心を持って頂けたようです。また、毎月第1火曜日は“美化の日”として周辺道路の除草作業も行っています。



日々の活動としては、毎朝の健康体操や健康十訓の歌に加え、陶芸やクラフト、ゲーム等を行っています。陶芸では、土をこね、作品を作り上げる事に興味を持ち一生懸命取り組まれています。作品も個性がある花瓶や皿、茶碗等が出来上がりました。特に焼き上がった作品を見ると「こがんなってね。」「よかね。」「次は何ぼ作るうかね。」と次の作品作りに意欲を持たれています。



また、職員と利用者が一緒になり毎月のカレンダー作りをしたり、地域ボランティアの方と、布の端切れを使った作品やエコバンドを使った籠作りなど、地域との交流も図れています。出来上がった作品は町の文化祭に出品しました。またトランプや棒抜き、的当て、ボーリング等を職員と一緒にを行い、毎日笑い声が絶えません。



医療法  
友朋

# 孝心の里

小規模多機能ホーム  
こうしんのさと



天気が良い日には特設のゲートボール場でゲートボールを楽しむこともあります。普段は杖や押し車を使って歩かれる方も、その時ばかりは我先にとスティックを持ってボールを追いかけられ、職員もハラハラする事があります。また、近くの池まで散歩に出掛け、鯉や鴨に餌を与えたりとのどかに過ごす事もあります。

ホームの行事として、餅つきや七夕会、夏祭り等季節に合わせた行事を行っています。特に夏まつりでは、女性の利用者や職員が浴衣を着て共に盆踊りを踊ったり、ヨーヨー釣りやスイカ割りをして祭りの雰囲気味わって頂く事が出来ました。

他にレクとして花見や案山子見学、町主催の行事に参加するなど、月に1回はホーム外にも出かけるようにしています。敷地内にある源泉を利用したお風呂は利用者様にも喜んでいただいています。しかし足湯に関しては地域の方の利用がまだまだ少なく、気軽に利用して頂けるように市の広報紙を活用したり、老人会等に出席しPRしていきたいと思ひます。

今後も孝行しようとする心を大切に住み慣れた地域の中で自分らしく心なごめる日々を過ごして頂けるようにスタッフ一同頑張っていきたいと思ひます。



至 佐世保

人財団  
明会

孝心の里  
小規模多機能ホーム  
こうしんのさと

嬉野館

国道34号線  
佐賀銀行

至 武雄

嬉野医療センター

郵便局

バスセンター

大正屋

至 大村



## 精神科専門外来のご案内

嬉野温泉病院は、常に”患者さま一人ひとりの立場に立って”提供すべき医療・福祉を考え実践しています。精神科外来においても従来から、疾患ごと、症状ごとにご相談に応じておりましたが、この度、さらに利用者、相談者の方に分かりやすい体制を整える目的で、以下のような専門外来を準備しました。今まで以上にきめ細かなサービスを提供できるよう、スタッフ一丸となって取り組みます。お悩みの事があれば、一人で抱え込まず、まずはご相談下さい！

### 児童思春期外来 「とまり木」

～子どもたちの疲れた心をいやすところ 若者たちの羽を休める場所 それが「とまり木」です～

児童思春期相談室

とまり木 

#### 【対象者】

幼児から小、中、高校生、20歳未満の方まで。  
不登校、発達の問題、ストレス関連疾患、心身症、摂食障害、感情障害など、児童思春期の方々の心理的問題について相談に乗っています。

#### 【診療内容】

医師の診察のほか、心理士によるカウンセリング、心理検査(性格テスト、能力テストなど)、遊戯療法、作業療法、芸術療法、疾患教育などを行っています。家族に対する本人への対応のアドバイスや学校との連携も並行して行います。

#### 【その他の取り組み】

- ① 思春期青年期集団療法「青い鳥」  
毎週金曜日14時からを行っています。レクリエーション、料理、バスレク、クラフトなど集団での活動です。
- ② 家族会「おやどりの会」  
2ヶ月に1回程度、第3金曜日(変更あり)19時から行っています。当思春期外来通院中の家族様のみの参加で、家族同士のご苦労や本人への対応で良かったことなど、お互いにお話をしたり聞いたりする場です。苦しい中でも、ささやかな喜びの発見など、和やかな雰囲気で行われています。

### リカバリー外来

～リカバリーとは、人として尊重され、希望を取り戻し、社会に生活し、  
自分の目標に向かって挑戦しながら、かけがえのない人生を歩むこと～



#### 【対象者】

年齢に関係なく、統合失調症や双極性感情障害(躁うつ病)等からの社会復帰を目指す方の治療、支援、相談を行います。精神科訪問看護、訪問診療を希望される方、グループホームなどの利用を希望される方、就労支援を希望される方、社会復帰訓練目的での入院を希望される方など。

P's【ピース】

#### 【診療内容】

医師の診察の他、相談員が訪問看護や精神科デイケア利用の調整、通所授産施設利用の調整、グループホームの案内、就労継続支援事業所の案内などを行います。

#### 【その他の取り組み】

特に密なかかわりが必要と判断された方には、P'sユーザーサービス制度があります。詳しくは病院ホームページをご覧ください。



## うつ病外来

### 【対象者】

不眠や全身倦怠感、食欲不振、頭痛などの身体症状がなかなか良くならない、気分が落ち込んでいる、意欲が湧かないなどの症状を自覚、あるいは家族などから指摘された方。

### 【診療内容】

医師の診察のほか必要に応じスクリーニング検査、心理検査、頭部画像検査を行います。必要に応じて薬物治療、精神療法が施されます。

### 【その他の取り組み】

当外来は佐賀県「かかりつけ医から精神科への紹介システム」杵藤モデル事業での精神科医療側の役割も担っています。主として35歳から69歳の方を対象にうつ病の早期発見、早期治療に役立てることを目的としています。上記のようなうつ病の症状が疑われる方はかかりつけ医の先生へご相談してみてください。



## もの忘れ外来

### 【対象者】

「最近もの忘れが多くなった気がするけど、認知症ではないかしら?」「かかりつけの先生から認知症と言われたけど、専門の医師に詳しく診てもらいたい」「認知症の治療、介護、制度利用について詳しく聞きたい」などのご相談に応じています。

### 【診療内容】

医師の診察のほか必要に応じてスクリーニング検査、画像検査を行います。また介護サービス利用や入院、施設入所のご相談にも応じています。

### 【その他の取り組み】

「もの忘れを語る会」

定期的に1度程度、第1土曜日に認知症の患者さんを抱える家族の方を対象に開催しております。介護の苦労や、本人への対応で良かったことなどをお互いに共有することができます。

### 【担当窓口】（精神科受診希望の方）

精神科地域連携室あるいは精神科外来にご連絡頂き、ご相談内容をお伝え下さい。

### （内科・泌尿器科・眼科・整形外科受診希望の方）

内科外来にご連絡頂き、ご相談内容をお伝え下さい。

他の医療機関から内科病棟に転院をご希望の方は、地域連携室にご相談下さい。0954-43-0255

### 【診療時間】 当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。

新 患 / 原則、月曜日から金曜日までの午前中（予約制）。

再 来 / 主治医と個別に日程調整します（完全予約制）。

可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

## 介護サービスセンターが移転いたしました

介護サービスセンターは、これまで病院を入った正面の赤い三角屋根の建物(嬉野温泉病院で一番古い建物!)が目印になっていましたが、平成22年11月29日に病院入口横(佐賀銀行ATM横)へ移転いたしました。介護サービスセンターと言っても「ピン!」とこない方もおられるかも知れません。そこで今回は各事業所の業務内容の説明と共に、移転後の事業所内の紹介をします。

介護サービスセンターには、「居宅介護支援事業所しんあい」「訪問看護ステーションまごころ」「訪問介護事業所」「嬉野西部在宅介護支援センターゆうほう会」の4つの事業所が入っています。簡単に説明しますと、

### ①居宅介護支援事業所とは…

介護保険を利用される方が対象で、在宅での生活を希望される場合にケアマネジャーが利用者とサービス事業者のパイプ役となり、連絡・調整や介護に関する様々な相談に応じます。

### ②訪問看護ステーションとは…

主治医が在宅での看護の必要性を認めた場合に訪問看護指示書を発行され、訪問看護師が自宅を訪問し看護サービスを提供します。医療保険・介護保険を持っておられる方が対象で、小児から高齢者まで利用者の年齢は問いません。

### ③訪問介護事業所とは…

介護保険・障害者自立支援法に基づき、介護が必要であると認められた方の自宅を訪問し、生活援助(掃除・調理・買物等)や身体介護(入浴介助・排泄介助・服薬介助等)を実施します。

### ④在宅介護支援センターとは…

嬉野市からの委託事業であり、行政と連携し公的保健・福祉サービスの適用の調整を行ないます。

私たち介護サービスセンターでは、利用者様が自宅で安心して毎日の生活を送って頂けるように支援をしています。入院中の患者様や職員の皆様の御家族・親類・ご近所等で、日々の生活に不安を持たれている方がおられましたら気軽にご相談下さい。





## 地域連携室通信

厳しい寒さの中、朝、布団のぬくもりから抜け出すことがつらく、春の到来を待ち望んでいる日々が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

地域連携室では、これまで地域住民の方を対象に2回の健康教室を開催いたしました。1回目は平成21年11月に開所間もない孝心の里にて、「認知症初期の方への接し方」「認知症の方が利用できる社会資源」をテーマに開催し、2回目は平成22年9月に内野・内野山地区の老人会に参加させていただき、「認知症予防について」をテーマに開催いたしました。私たちも地域の方々と一緒に健康教室に参加し、劇を見て楽しんだり、理学療法士の指導のもと一緒に認知症予防体操を行ったり、講義を受け、認知症について学ぶことができました。

3月、第3回目の健康教室を開催する予定となっております。講師は作業療法士の南さんをお願いし、以下の内容を考えております。**テーマ：認知症予防と有酸素運動場所：保健センター（嬉野医療センター前）**

**内容：認知症について有酸素運動の効果などのミニ講座と、有酸素運動と知的活動（座ってできる有酸素運動）**認知症予防についての考え方や有酸素運動の効果について出来るだけわかりやすく説明し、運動の大切さについて学んでいただけたらと考えます。また、プログラムを通して、楽しみながら認知症予防ができることを実際に体験していただきたいと考えております。

テレビなどで紹介されている認知症予防を見よう見真似で試してみても、長続きせずに中途半端で終わってしまうという方も少なくないのではないのでしょうか？今回もスタッフでありながら健康教室に参加し、地域の皆様と一緒に有酸素運動を通して認知症予防について学べることを楽しみにしております。

文：廣瀬 千鶴 山崎 二美

**\*日程については3月上旬頃を予定していますが、詳細については地域連携室廣瀬か山崎までお問い合わせ下さい。**



### 新築工事に伴う駐車場利用のお願い

友朋会では、より良い医療を提供するために精神科病棟と外来棟の新築工事を行うことになりました。既に周辺道路の工事が平成22年12月より始まっておりますが、これに伴い平成23年1月から外来駐車場の場所が変更になります。

当院をご利用の皆様ならびに近隣の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしております。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、従来の歯科駐車場につきましては、身障者優先の駐車場へと変更になっておりますので、歯科受診や中央病棟へのご面会の皆様も病院入口の外來・歯科専用駐車場をご利用下さいませ。



# Dr's コラ心

文：精神科医師 中山 享すすむ

認知行動療法とは、うつ病や不安障害などに効果があると科学的に証明されている治療法の一つです。認知行動療法では、治療者は患者さんと共に問題解決に取り組む共同作業者として位置づけられ、問題の自己解決能力向上を目標として治療を行います。認知行動療法には様々な技法があり、うつ病、パニック障害、社会不安障害、強迫性障害、摂食障害、統合失調症などに応用されています。

人間は誰しも固有のフィルターを通して現実世界を見えています。ですから同じものでも人によって違って見えるのです。例えば、単位を落として留年したとき、「自分の将来は真っ暗闇だ」と思う人もいれば、「落とした単位さえ取ればいいから余った時間でゆっくり好きなことができる」と思う人もいるかもしれません。これを「認知」と呼んでいます。認知行動療法の技法には、認知再構成法、リラクゼーション法、エクスポージャー法、モデリング法などがあり、これらを組み合わせることで治療を進めていきます。



## 😊 NEW FACE!



歯科医師  
奥川 たけし  
剛志

はじめまして、1月より勤務させていただくことになりました、歯科医師の奥川と申します。

生まれ育った地元で15年振りに戻り、地域医療に貢献できることに嬉しく思っております。一昨年まで、長崎大学歯周病学教室に所属し、歯周病に関する研究を行っておりました。昨年一年間は開業医で勤務医として働き、今回ご縁があり嬉野温泉病院で勤務させて頂くこととなりました。

口の健康は、生活の基盤を支えるために非常に重要です。また、歯科の治療は、自宅でのケアも必要であり、患者さんと歯科医院の二人三脚で治療を進めることが大切です。皆さんに口腔ケアに関する情報発信もできればと思っております。

これまでに培ってきた臨床経験を活かして、少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思っております。宜しくお願い致します。

# 突撃レポート

～ 友朋会のお正月準備・施設管理課編 ～

文：臨床検査科 中村 志保美

お正月は、本来神様(年神;としがみ)が地上に降りてくる日といわれています。門松はもともと年神の依代よりしろといわれ、神様の休憩所、または家に降りてくるための目印と考えられているそうです。

当院では、病院入口・孝心の里・ものわすれメンタルクリニックに門松を飾っております。「松は千歳を契り、竹は万代を契る」神様に毎年来ていただけるように、松・竹に加えて梅、さらに、熊笹・杉・ハボタンを使い職員が丹精込めて作りました。

門松には、竹の先端が斜めに切つてある「そぎ」と真横に切つてある「寸胴」の二種類があります。当院は「そぎ」です。また、ふしを残して竹を切っています。切り口が口を大きく開けて笑っているように見えませんか？神様、そして病院におみえになる皆様を笑顔でお迎えしておりますので、ぜひご覧になってください。



ちなみにこの門松は今年のお正月に飾られたものです。こっちは鏡餅。どちらもスタッフ手作りとは思えない程立派でしょ!?



知気あいあいと作っているところ。毎年の事なので手慣れています。さすが!!



門松について中山主任から教えてもらいました。

12月28日に鏡餅を作りました。日本では「8」が末広がりであり良い数字とされていますので、ご家庭でも餅つきをされた方が多いのではないのでしょうか。

鏡餅は、古くから穀物の代表とされる米のもちを、三種の神器の一つであるやたの鏡に模して円形に平たく作られた餅です。二段に重ねるのは「円満に年を重ねる」という意味で、大小の餅は陽の太陽と陰の月を表し、福德重なるという意味もあるそうです。

早朝より釜戸を準備し、三段の蒸籠を乗せ、朝の清々しい空気と薪の楠がほのかに香る中、厳粛な気持ちでもち米を蒸しました。できたての餅は、職員の手で素早く丸められて、縁起を担ぐ様々な品に包まれ、本部・精神科外来・東病棟・朋寿苑・孝心の里の玄関に飾られています。



長年の経験で慣れた手つきの森永主任。



アツアツのうちに形を整えないといけません。



もち米を蒸しているところ



できたてのお餅。食べたかった…。〇〇

\*上下の餅の重なる部分と底に、焼酎を塗っておくとカビ発生防止になるそうですので、試してみるのも良いかもしれません。

# 診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

\*診療時間 ◎月曜～金曜

◎午前の部/8:30～12:30(第1土曜 8:30～12:30) ◎午後の部/13:30～17:00

※ただし、水曜、金曜の眼科外来は10:00より開始

\*休診日/第2・3・4・5土曜、日曜、祭日、年末2日、年始3日間

\*予約診療/待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただきます。ただし、新患、急患の場合は随時受け付けます。

日曜診療は精神科第2、第4日曜の午前中に予約診療を行っています。

平成23年2月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金	土	
精神科	(新患)	精神科一般	1 菅高	三根	谷口	富松	奥	担当医
			2 谷口	吉本	菅高	奥	富松	
		ものわすれ	1 吉本	松尾	田中	松尾	椎葉	
			2 中山	中山	谷口	田中	松尾	
	(再来)	富松	田中	中山	吉本	三根	予約者のみ	
		松尾	谷口	奥	中山	菅高		
内科		榎	木原	竹下	林原/岡本	岡本	非常勤医師	
泌尿器科		倉富	江原	倉富	江原	倉富	事前連絡(第1AM)	
眼科		崎戸(13時～)		崎戸(10時～)		崎戸(10時～)		
歯科外来		奥川	奥川	奥川/山田	奥川	奥川	奥川(第1AM)	

\*眼科の診療時間 ◎月曜日 午後のみ13:00～17:00 ◎水・金曜日 午前10:00～12:30 午後13:30～17:00

## 患者さまの権利宣言(一般科)

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

### 1. 個人の尊厳を守る権利

常にひとりの人間としての人格を尊重される権利があります。

### 2. 公平で差別されない治療および対応を受ける権利。

平等で差別されない治療および対応を受ける権利があります。治療で達成可能な最良の医療を受ける権利があります。

### 3. インフォームド・コンセントと自己決定権

治療・検査について、分かりやすい説明を受け、医療の内容を理解し同意した上で適切な治療および対応を受ける権利があります。自分の治療計画に参加し、自分の意見を表明し、自己決定できるようにサポート(援助)を受ける権利があります。

### 4. 情報に関する権利

当院で行なわれたご自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。

### 5. プライバシーの保護と秘密保持の権利

医療の過程で得られた個人情報、秘密として遵守され患者さま・家族さまの承諾なしに開示されない権利があります。

### 6. その他の権利

退院後の地域における生活を見据えた治療計画が立てられ、それに基づく治療や福祉サービスを受ける権利があります。

入院中の患者さまは、適切な医療を受け、安心して治療・療養に専念することが出来るよう上記の権利を有しています。また、これらの権利が患者さま・家族さまおよび病院職員をはじめ全ての人々に十分に理解され、それが保障されることこそ患者さまの人権を尊重した医療を実現していく上で欠かせない重要なことであることをここに明らかにします。

## 患者さまの権利宣言(精神科)

医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院

### 1. 常にどういときでも、個人として、その人格を尊重される権利

暴力や虐待、無視、放置など非人間的な対応を受けない権利

2. 自分が受ける治療について、分かりやすい説明を理解できるまで受ける権利  
自分が受けている治療について知る権利

3. 一人ひとりの状態に応じた適切な治療及び対応を受ける権利  
不適切な治療及び対応を拒む権利

4. 退院して地域での生活に戻っていくことを見据えた治療計画が立てられ、それに基づく治療や福祉サービスを受ける権利

5. 自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意見を表明し、自己決定できるようにサポート(援助)を受ける権利また、自分の意見を述べやすいように周りの雰囲気、対応が保障される権利

6. 公平で差別されない治療及び対応を受ける権利

必要な補助者等をつけて説明を受ける権利

7. できる限り開放的な、明るい、清潔な、落ちつける環境で治療を受けることができる権利

8. 自分の衣類等の私物を、自分の身の回りに安心して保管しておく権利

9. 通信・面会を自由に行える権利

10. 退院請求を行う権利及び治療・対応に対する不服申立てをする権利

これらの権利を行使できるようにサポート(援助)を受ける権利

また、これらの請求や申立てをしたことによって不利に扱われない権利

入院中の患者さまは、適切な医療を受け、安心して治療に専念することが出来るよう、上記の権利を有しています。これらの権利が、患者さま本人および医療従事職員、家族さまをはじめ全ての人々に十分に理解され、それが保障されることこそ、患者さまの人権を尊重した安心してかかれる医療を実現していく上で、欠かせない重要なことであることをここに明らかにします。



## 医療法人財団 友朋会

〒843-0394

佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919

電話:0954-43-0157

FAX:0954-43-3440

E-mail:info@yuhokai.com

URL:http://www.yuhokai.com/

- 嬉野温泉病院 0954-43-0157
  - 精神科デイケア・ナイトケアセンター 0954-43-0194
  - 老人デイケアセンター 0954-43-0233
  - 介護老人保健施設 朋寿苑 0954-42-2900
  - 友朋会介護サービスセンター 0954-20-2531
  - グループホーム 千寿荘 0954-43-0157
  - 授産施設「希望」 0954-43-0249
  - 地域連携室 0954-43-0255
  - 小規模多機能ホーム「孝心の里」 0954-43-7550
  - ものわすれメンタルクリニック 092-534-5151
- 〒815-0082 福岡市大橋2-19-20ピュアドームエレガント平尾3・4F